

45

P午前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成22年2月28日 9時50分～12時30分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させたのは誰か。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

<p>答案用紙①の場合、</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">101</td> <td style="width: 10%;">①</td> <td style="width: 10%;">②</td> <td style="width: 10%;">③</td> <td style="width: 10%;">④</td> <td style="width: 10%;">⑤</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>101</td> <td>●</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> </tr> </table>	101	①	②	③	④	⑤				↓			101	●	②	③	④	⑤	<p>答案用紙②の場合、</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">101</td> <td style="width: 50%;">101</td> </tr> <tr> <td>①</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>→ ③</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>⑤</td> </tr> </table>	101	101	①	●	②	②	③	→ ③	④	④	⑤	⑤
101	①	②	③	④	⑤																										
			↓																												
101	●	②	③	④	⑤																										
101	101																														
①	●																														
②	②																														
③	→ ③																														
④	④																														
⑤	⑤																														

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

<p>答案用紙①の場合、</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">102</td> <td style="width: 10%;">①</td> <td style="width: 10%;">②</td> <td style="width: 10%;">③</td> <td style="width: 10%;">④</td> <td style="width: 10%;">⑤</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>102</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>●</td> <td>④</td> <td>●</td> </tr> </table>	102	①	②	③	④	⑤				↓			102	①	②	●	④	●	<p>答案用紙②の場合、</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">102</td> <td style="width: 50%;">102</td> </tr> <tr> <td>①</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>→ ●</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>●</td> </tr> </table>	102	102	①	①	②	②	③	→ ●	④	④	⑤	●
102	①	②	③	④	⑤																										
			↓																												
102	①	②	●	④	●																										
102	102																														
①	①																														
②	②																														
③	→ ●																														
④	④																														
⑤	●																														

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粹培養に成功したのは誰か。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させたのは誰か。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3 5

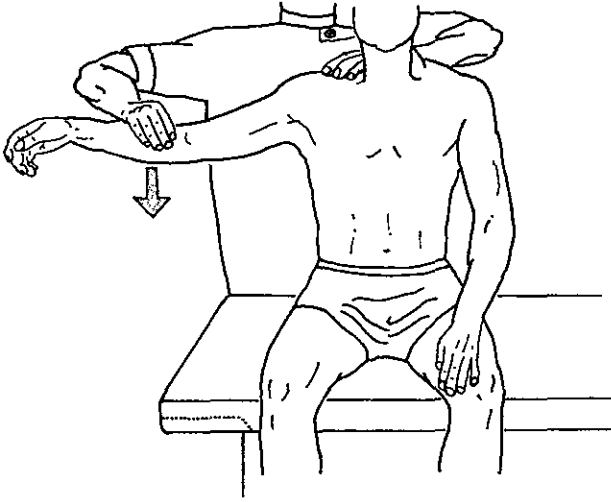
と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことにならないので注意すること。

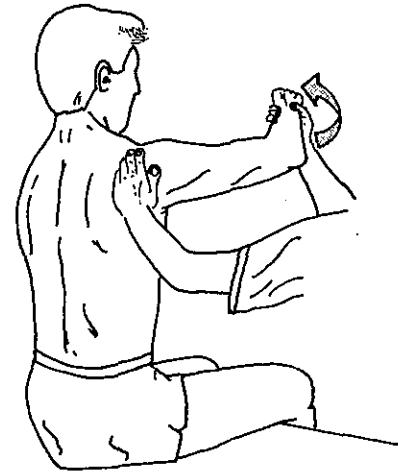
- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎指示があるまで開かないこと。

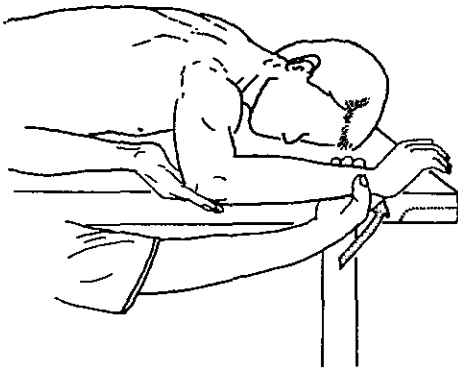
- 1 Daniels らの徒手筋力テストで筋力 5 の測定法として正しいのはどれか。
ただし、関節拘縮はないものとし、矢印は検査者の抑止方向を示す。



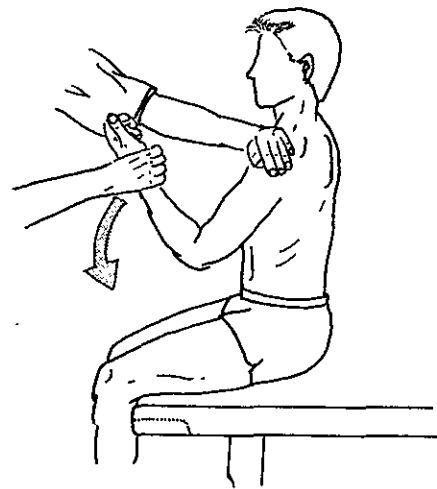
1. 肩関節外転



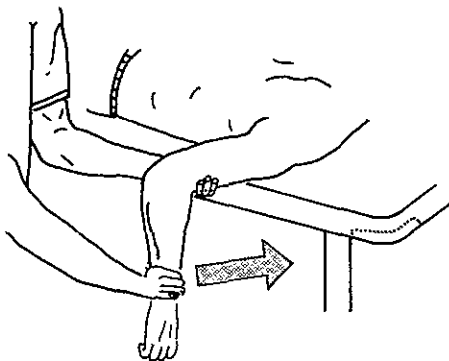
2. 肩関節水平外転



3. 肩関節内旋



4. 肘関節屈曲



5. 肘関節伸展

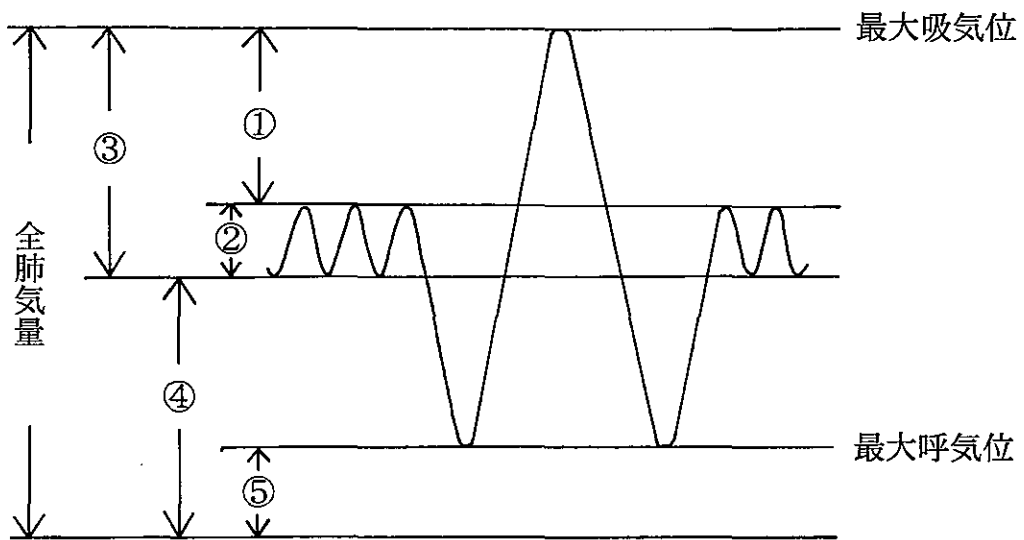
2 心電図(別冊No. 1)を別に示す。

不整脈として考えられるのはどれか。

1. 二段脈
2. 房室ブロック
3. 右脚ブロック
4. 上室性期外収縮
5. 多源性心室期外収縮

別 冊
No. 1

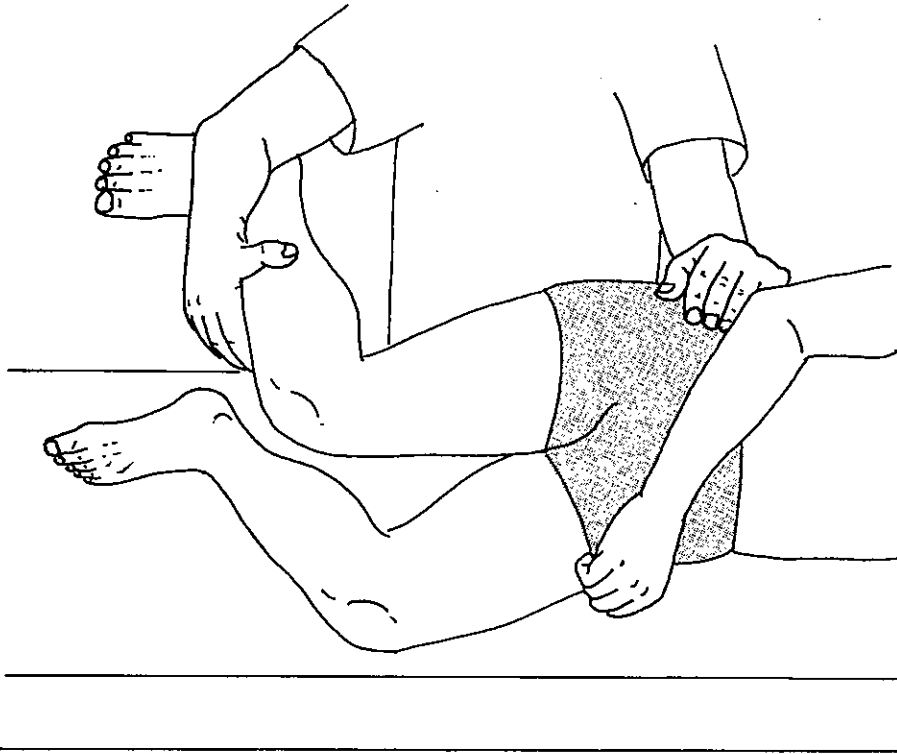
3 図の肺気量分画で機能的残気量はどれか。



1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

次の文により 4、5 の問いに答えよ。

被検者を左側臥位にして、図に示す肢位から検者が右手を離しても右下肢は外転位のままとどまっている。



4 この検査法はどれか。

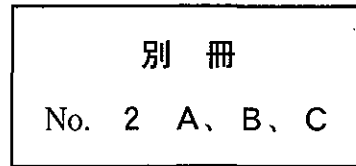
1. Apley テスト
2. Ely テスト
3. Ober テスト
4. Patrick テスト
5. Thomas テスト

5 図に示す検査法で評価しているのはどれか。

1. 腸腰筋拘縮
2. 腸脛靭帯拘縮
3. 仙腸関節病変
4. 大腿四頭筋拘縮
5. 腰椎神経根圧迫

次の文により 6、7 の問いに答えよ。

64 歳の女性。10 年前から歩行時に右股関節痛を生じ、徐々に増悪して歩行が困難となったため後外側アプローチによる人工股関節置換手術を受けた。術前の股関節部エックス線写真(別冊No. 2A)、骨盤部 CT(別冊No. 2B)および術後の股関節部エックス線写真(別冊No. 2C)を別に示す。



6 術前に認められないのはどれか。

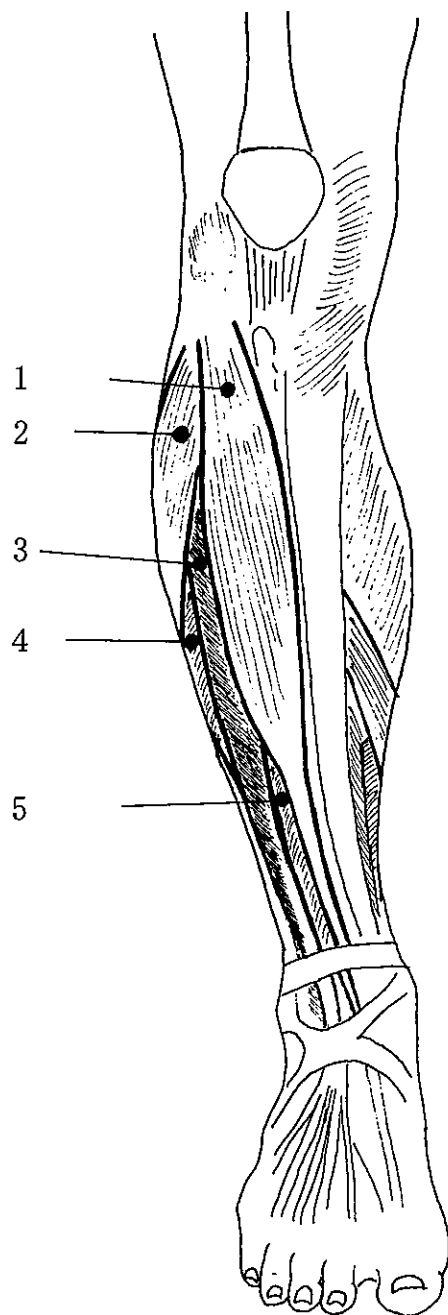
1. 骨嚢胞
2. 骨棘形成
3. 白蓋底の肥厚
4. 特発性骨壊死
5. 関節裂隙狭小化

7 術後の理学療法で誤っているのはどれか。

1. 術後 2 日の大腿四頭筋の筋力強化
2. 術後 3 日の中殿筋の筋力強化
3. 術後 7 日の股関節内旋可動域訓練
4. 術後 10 日の荷重歩行訓練
5. 手術創治癒後の水中歩行訓練

8 55歳の男性。脳出血による右片麻痺。単極式電気刺激法を適用することとした。

足関節の外がえしと背屈とを誘発する筋として適切なのはどれか。



9 60歳の男性。来院時のMRA(別冊No. 3)を別に示す。

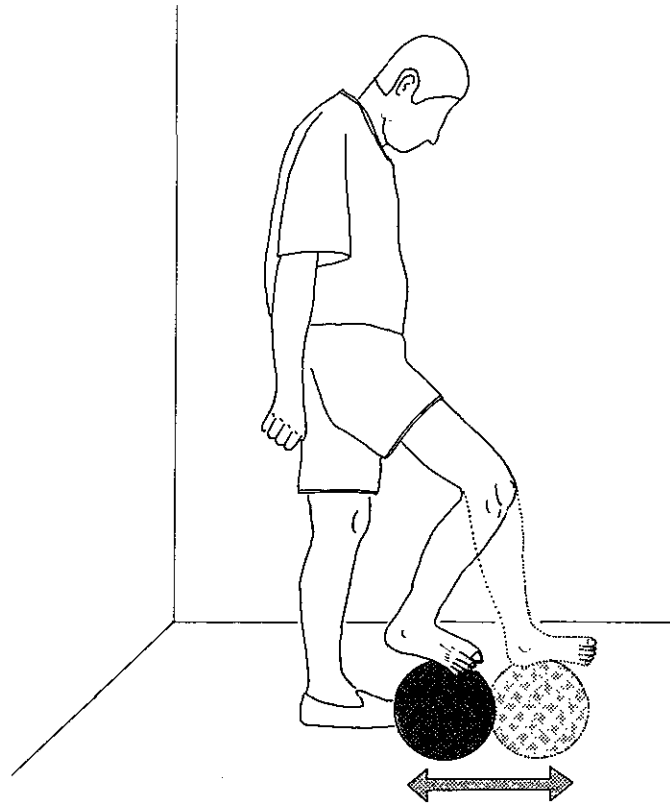
このMRAで病的所見を呈するのはどれか。

1. 内頸動脈
2. 前大脳動脈
3. 前交通動脈
4. 中大脳動脈
5. 脳底動脈

別冊 No. 3

10 脳卒中右片麻痺患者に対する訓練を図に示す。患者はボールに右足を乗せ、ボールを前後に転がしている。

訓練目的として誤っているのはどれか。



1. 立位バランス改善
2. 腹筋・背筋の協調運動
3. 麻痺側下肢の支持性向上
4. 麻痺側下肢の屈筋強化
5. 非麻痺側下肢の伸筋強化

11 70歳の女性。ADLは一部介助でサークル型歩行器を用いて50mの移動ができる。頭部MRI(別冊No. 4)を別に示す。

歩容としてみられるのはどれか。

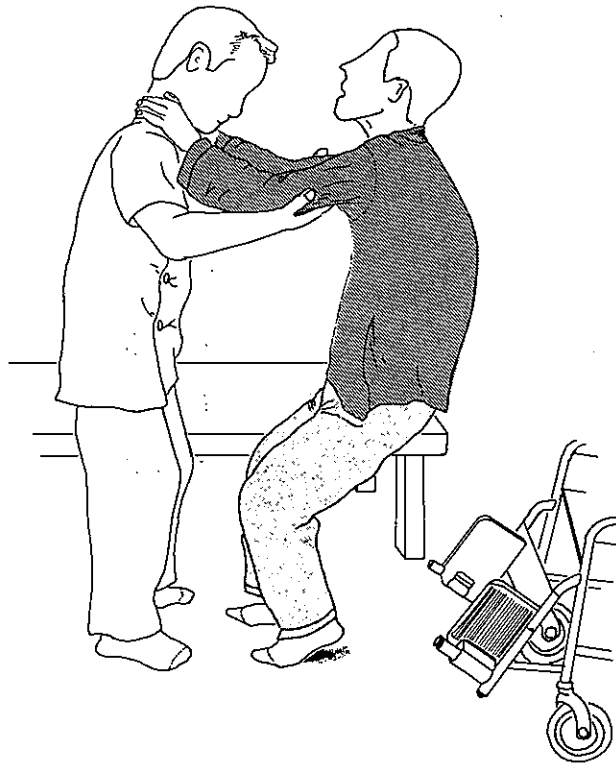
1. はさみ足歩行
2. 分回し歩行
3. 中殿筋歩行
4. 失調性歩行
5. 鶏歩

別冊

No. 4

12 68歳の男性。5年前に左手の振戦によって発症した Parkinson 病患者。1か月前に風邪をこじらせ、肺炎を併発したため入院した。歩行障害は3年前から出現し徐々に進行したが、転倒しながらも何とか自力で歩行していた。理学療法が開始され、立位を保持させたところ、図のような姿勢が見られた。

この患者に認められるのはどれか。



1. 骨盤は前傾している。
2. 頸部の立ち直りは十分である。
3. 立位時の踵接地は十分である。
4. 重心線は踵よりも前方に落ちている。
5. 膝関節伸展筋力は MMT 3 以上である。

13 60歳の男性。50歳で筋萎縮性側索硬化症を発症し、自宅療養中である。舌を含めた全身に筋萎縮があり、上肢筋の萎縮は高度である。Danielsらの徒手筋力テストで肘・股・膝関節周囲筋3～4、他は頸部・体幹を含め2。起き上がり動作と歩行とに介助を必要としている。

自宅内での適切な移動方法はどれか。

1. 四つ這い移動
2. 標準型車椅子での移動
3. 肘をついてのいざり移動
4. ピックアップ歩行器歩行
5. 杖と装具とを使用した歩行

14 24歳の男性。5日前に交通事故で第4、5頸椎脱臼骨折となった。整復固定術を行って、頸椎の安定性は確保され、現在ICUで治療中である。意識は清明で人工呼吸器から離脱し、Frankel分類Bのレベルである。

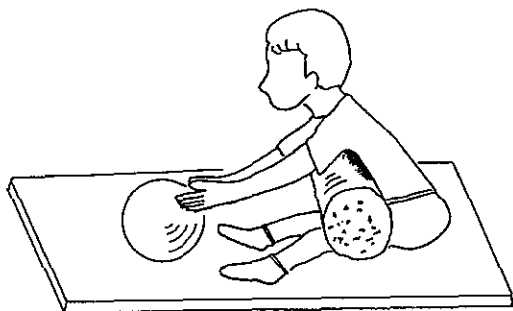
この時期における理学療法で適切でないのはどれか。

1. 呼吸訓練
2. 座位訓練
3. 下肢筋力増強訓練
4. 四肢関節可動域訓練
5. 下肢への間欠的空気加圧

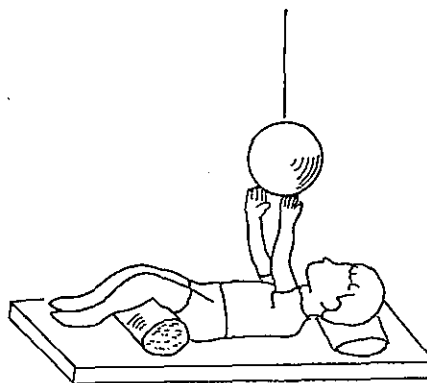
15 4歳の脳性麻痺児。抱っこでは常に図のような姿勢を示す。



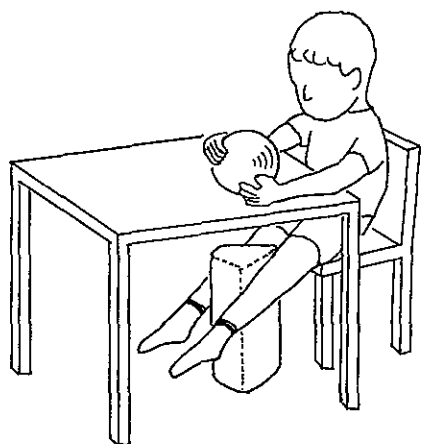
遊びの姿勢で適切でないのはどれか。



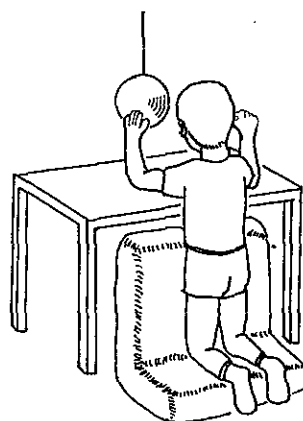
1



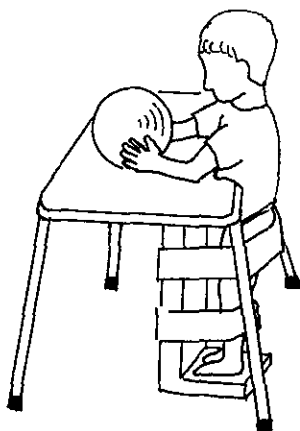
2



3



4



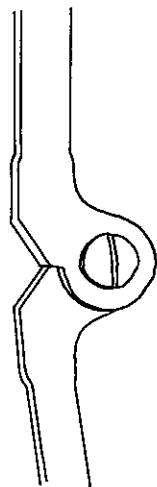
5

16 70歳の男性。慢性閉塞性肺疾患で%VC 70%、FEV_{1.0}% 75%。

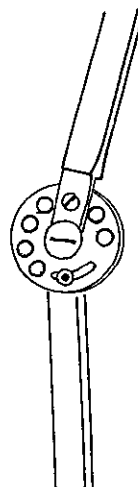
この患者に対する理学療法で誤っているのはどれか。

1. 息切れ時のポジショニングの指導
2. 息こらえをしながら立ち上がる訓練
3. 自転車エルゴメーターによる持久力訓練
4. 下肢の筋力強化のためのハーフスクワット訓練
5. 上肢の筋力強化のための四つ這いでの腕立て伏せ訓練

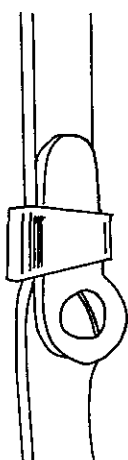
17 膝継手の名称で正しいのはどれか。2つ選べ。



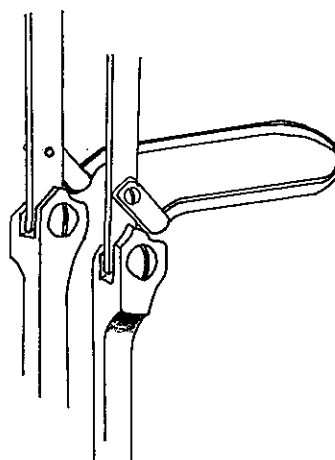
1. オフセット



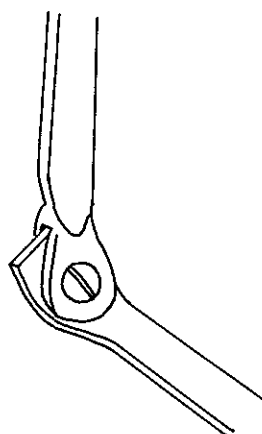
2. リングロック



3. ファンロック

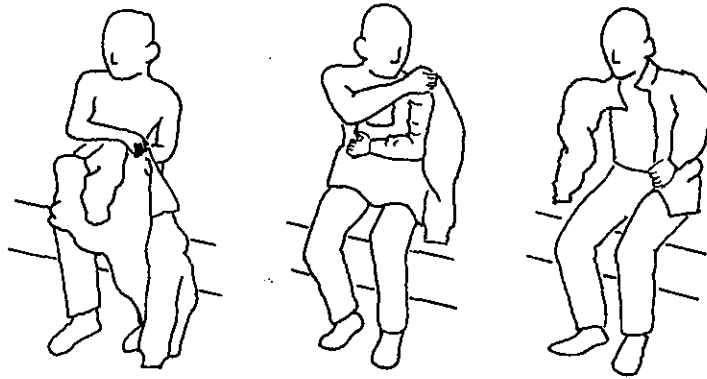


4. スイスロック



5. 遊動

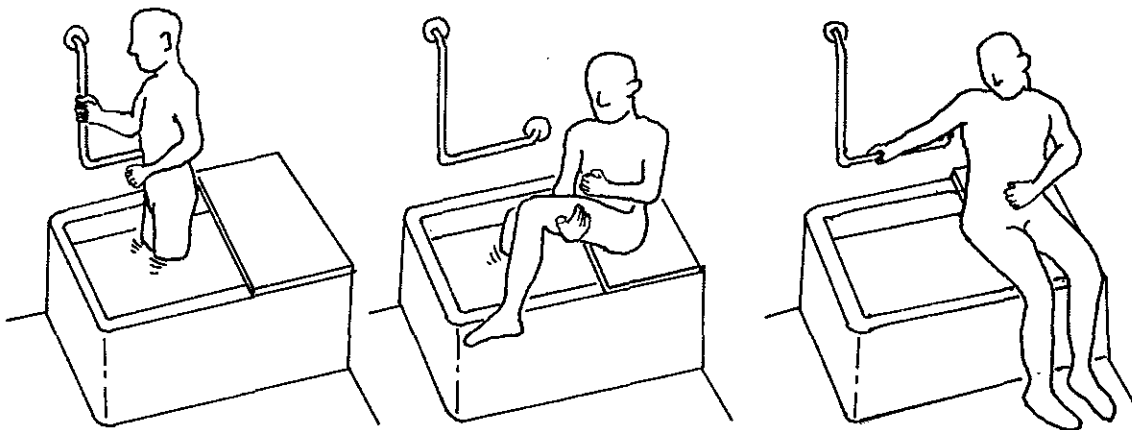
18 左片麻痺者のADL指導で適切でないのはどれか。



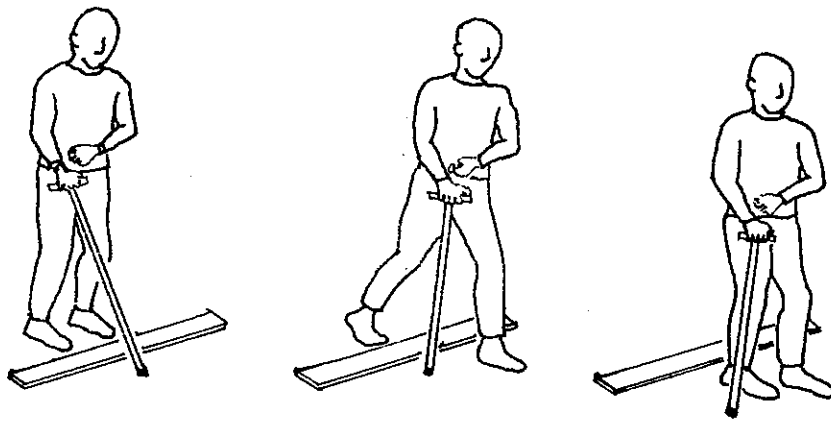
1. 上着を着る



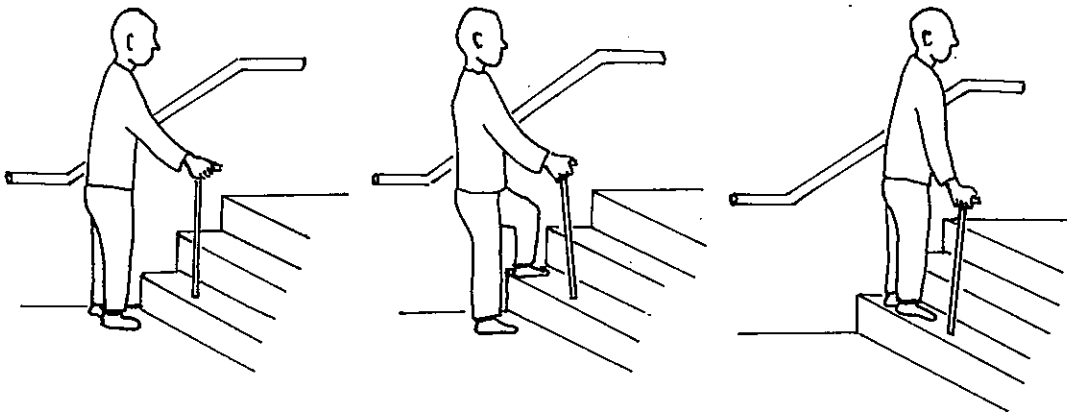
2. ポータブル便器へ移乗する



3. 浴槽から出る



4. 低い障害物をまたぐ



5. 階段を上る

19 70歳の男性。左被殻出血発症後3か月経過。Brunnstrom法ステージは上肢Ⅱ、下肢Ⅲ。歩行は四点杖を使用し、屋内歩行は自立している。立ち上がりは手すりか杖を使用すればかろうじて可能である。左上肢の支持がないとバランスを崩すが、体幹か下肢が壁などに接していれば立位の保持は可能である。

この患者が自動的な諸機能のない洋式トイレを使用した場合に転倒の危険性が高いのはどれか。

1. 便器の蓋を開ける。
2. 便座に座る。
3. 清拭をする。
4. 便座から立ち上がる。
5. ズボン上げる。

20 80歳の男性。右大腿骨骨折の手術後4週で回復期リハビリテーション病棟に転棟した。初回訓練時の理学療法士(PT)と患者との会話を以下に示す。

P T ①「こんにちは。〇〇太郎さんですか。担当する理学療法士の△△花子と申します」

患者 「はい、〇〇太郎です。よろしくお願いいたします」

P T ②「交通事故で右の太ももの骨を骨折されて本当に大変でしたね」

患者 「はい」

P T ③「骨を固定する手術を受けてから4週間が過ぎましたが、右膝関節拘縮と筋力低下を起こし、歩行障害となっているのですね」

患者 「まだ足をついてはいけないと言われてます」

P T ④「今日はこれから右膝の関節を柔らかくする運動と足の力を強くする運動、右足に体重を乗せないで歩く練習を行います。関節を曲げるときに少し痛いかもしれませんが、我慢ができないときには遠慮なさらずにおっしゃってください」

<運動実施>

患者 「少し痛いのですが」

P T ⑤「すみませんでした。もう少し優しく行うように配慮いたします。運動の前に関節を温めておきますと痛みが少なくて済むことがありますので、担当医とよく相談して許可を得るようにいたします」

理学療法士の発言で適切でないのはどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

21 Daniels らの徒手筋力テストで筋力 4 を測定する際に肩関節を内転・内旋位にさせて行うのはどれか。

1. 前鋸筋
2. 棘下筋
3. 肩甲下筋
4. 大菱形筋
5. 僧帽筋中部線維

22 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)で後上腸骨棘が基本軸に含まれるのはどれか。

1. 胸腰部屈曲
2. 胸腰部回旋
3. 胸腰部側屈
4. 股関節伸展
5. 股関節外転

23 検査の感度を示す説明で正しいのはどれか。

1. 測定の精密度
2. 実際の患者が検査で陽性となる確率
3. 実際の患者でない者が検査で陰性となる確率
4. 検査が陽性だった場合に実際の患者である確率
5. 検査が陰性だった場合に実際の患者でない確率

24 GCS(Glasgow Coma Scale)の評定で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. E 2 : 声かけすれば眼を開ける。
2. V 3 : 発声があるが理解できない。
3. M 5 : 刺激部位を払いのける。
4. V 5 : 場所や日時の見当がつかない。
5. M 6 : 指示に従って動作をまねる。

25 正常歩行時の遊脚相全般に最も強く活動する筋はどれか。

1. 大殿筋
2. 大腿四頭筋
3. ハムストリングス
4. 前脛骨筋
5. 腓腹筋

26 内反変形のある変形性膝関節症患者の歩行の特徴はどれか。2つ選べ。

1. 立脚相：外側スラスト
2. 立脚相：立脚側への体幹傾斜
3. 立脚相：立脚肢の反張膝
4. 遊脚相：分回し
5. 遊脚相：遊脚側の骨盤下制

27 関節運動とそれを制限する靭帯との組合せで正しいのはどれか。

1. 肩鎖関節回旋 ————— 烏口肩峰靭帯
2. 脊椎の伸展 ————— 後縦靭帯
3. 股関節伸展 ————— 大腿骨頭靭帯
4. 膝関節伸展 ————— 膝前十字靭帯
5. 足関節内がえし ————— 三角靭帯

28 疾患と治療体操との組合せで誤っているのはどれか。

1. 慢性閉塞性動脈疾患 ————— Buerger-Allen 体操
2. 脊椎圧迫骨折 ————— Böhler 体操
3. 肩関節周囲炎 ————— Codman 体操
4. 運動失調症 ————— Frenkel 体操
5. 腰痛症 ————— Klapp 体操

29 関節リウマチの足部の変形で起こりにくいのはどれか。

1. 外反母指
2. 槌指変形
3. 中足指節間関節の背側脱臼
4. 凹足変形
5. 踵骨の外反変形

30 脳卒中片麻痺患者の左半側空間無視に対する導入時の理学療法で誤っているのはどれか。

1. 理学療法士は左側に位置する。
2. 左側身体へ触覚刺激を高める。
3. 左側への体軸内回旋を加える。
4. 鏡による視覚刺激を利用する。
5. 右方から左方へ注意を移動させる。

31 脳卒中片麻痺患者の歩行時麻痺側下肢の特徴はどれか。2つ選べ。

1. 立脚相の足内側接地
2. 立脚相の膝関節外側動揺
3. 遊脚相の内反尖足
4. 遊脚相の膝関節過伸展
5. 遊脚相の股関節外転外旋

32 Parkinson 病で誤っているのはどれか。

1. 経過とともに L-dopa の効果の持続が短縮する。
2. リズム音刺激による歩行訓練の効果を認める。
3. 運動症状は一定の周期で変動する。
4. 自律神経症状を合併する。
5. 不随意運動を認める。

33 Guillain-Barré 症候群で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 筋力低下は体幹に初発する。
2. 急性期は廃用症候群を予防する。
3. 血清 CK 値を運動量の目安とする。
4. 回復期は過用性筋力低下に注意する。
5. 軸索変性型は機能予後が良好である。

34 頸髄損傷受傷3日後で頸椎直達牽引中の患者に対する肩関節可動域訓練で屈曲角度の上限はどれか。

1. 30°
2. 60°
3. 90°
4. 120°
5. 150°

35 脊髄損傷で異所性骨化を認めやすいのはどれか。2つ選べ。

1. 仙腸関節
2. 股関節
3. 膝関節
4. 足関節
5. 足指関節

36 小児の理学療法用具と訓練目的との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. ツイスター ————— 股関節の回旋コントロール
2. 三角マット ————— 下肢の支持性改善
3. クローラー ————— 体幹伸筋群の強化
4. スタビライザー ————— 上肢伸筋群の強化
5. ターンバックル ————— 前足部の変形改善

37 5歳の Duchenne 型筋ジストロフィー児に認められるのはどれか。2つ選べ。

1. 指這いでの上肢移動
2. 足関節背屈制限
3. 動揺性歩行
4. 心不全徴候
5. 動脈血二酸化炭素分圧の上昇

38 冠動脈疾患後の維持期リハビリテーションの目的で誤っているのはどれか。

1. 再発予防
2. 高血圧の改善
3. 冠動脈硬化の改善
4. 心筋壊死部の筋再生
5. 冠循環側副血行の増大

39 呼吸器疾患の理学療法の目的で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 呼吸数の増加
2. 吸気の緩徐化
3. 腹式呼吸の促通
4. 呼吸補助筋の活用
5. 全身のリラクセーション

40 慢性閉塞性肺疾患患者への ADL の指導で誤っているのはどれか。

1. 作業は座位で行う。
2. 動作時は腹式呼吸を心がける。
3. 呼気よりも吸気に時間をかける。
4. 両上肢挙上位を避けて作業する。
5. 物を持ち上げる際は呼気で行う。

41 エネルギー変換熱を用いるのはどれか。2つ選べ。

1. 渦流浴
2. 超音波
3. ホットパック
4. パラフィン浴
5. レーザー光線

42 水流のない水中トレッドミル歩行で運動中の酸素摂取量に最も影響が少ない因子はどれか。

1. 水 温
2. 水 深
3. 歩行速度
4. 粘性抵抗
5. 部屋の湿度

43 下腿義足歩行中の踵接地後に膝屈曲動作が遅れる原因でないのはどれか。

1. 断端前面末梢部に疼痛がある。
2. ソケットが踵に対し前方にある。
3. 足部が底屈位にセットされている。
4. 大腿四頭筋の筋力が低下している。
5. ソケットの初期屈曲角が不足している。

44 下肢装具の適合判定で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 骨盤帯は腸骨稜と大転子との間に置く。
2. 下腿半月の上端は腓骨頭の高さとする。
3. 膝継手の高さは膝関節裂隙に合わせる。
4. 大腿上位半月の上端は外側で腸骨稜よりも2～3 cm 下とする。
5. 膝継手から大腿下位半月の下端までと下腿半月の上端までとの距離を同じにする。

45 国際生活機能分類(ICF)に基づく活動と参加の評価で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 「態度」は評価項目に含まれる。
2. 「支援と関係」は評価項目に含まれる。
3. d(domain)で始まるコードで分類される。
4. 「能力」は標準的な生活機能レベルを示す。
5. 「実行状況」は個人が現在の環境で行っている活動や参加を示す。

46 Barthel index で「椅子とベッド間の移乗」が「最小限の介助」である場合と同じ点数になるのはどれか。2つ選べ。

1. 排尿コントロール自立
2. トイレ動作部分介助
3. 食事自立
4. 入浴自立
5. 移動自立

47 筋力増強で誤っているのはどれか。

1. 筋力増強には意欲が影響する。
2. 筋肥大は赤筋線維で生じやすい。
3. 増強法には過負荷の原則が適用される。
4. 等速運動では角速度の遅い方が増強効果は大きい。
5. 初期の筋力増強は運動単位の発射頻度の増加による。

48 周術期リハビリテーションの一環で患者に持久力改善のための運動療法を導入することになった。

リスク管理の一環として栄養状態を評価するのに有用な項目はどれか。2つ選べ。

1. CK
2. γ -GTP
3. 白血球数
4. 血清総蛋白
5. ヘモグロビン

49 歩行訓練で正しいのはどれか。

1. 脳性麻痺では四つ這いが可能となってから開始する。
2. 関節リウマチの歩行浴は免荷のため頸下浸水とする。
3. 脊髄小脳変性症の失調症では足部へ重錘を負荷する。
4. 脳卒中片麻痺では症状が固定してから下肢装具を使用する。
5. 二分脊椎で機能レベルがL5の場合はRGO (reciprocating gait orthosis)が適応となる。

50 指導者が与えるKR (Knowledge of Results)の持つ作用でないのはどれか。

1. 運動反応の変化を引き起こす。
2. 運動感覚への注意を喚起する。
3. 指導者への依存心を誘発する。
4. 学習者の動機付けを高める。
5. 認知的負荷を高める。

51 骨の種類で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 腸骨は扁平骨である。
2. 肩甲骨は短骨である。
3. 膝蓋骨は短骨である。
4. 手根骨は種子骨である。
5. 中足骨は長管骨である。

52 筋と付着部との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 縫工筋 ————— 上前腸骨棘
2. 中殿筋 ————— 腸骨稜
3. 長内転筋 ————— 恥骨結節
4. 大腿直筋 ————— 坐骨結節
5. 大腿筋膜張筋 ————— 下前腸骨棘

53 表情筋はどれか。2つ選べ。

1. 咬筋
2. 頬筋
3. 側頭筋
4. オトガイ筋
5. 外側翼突筋

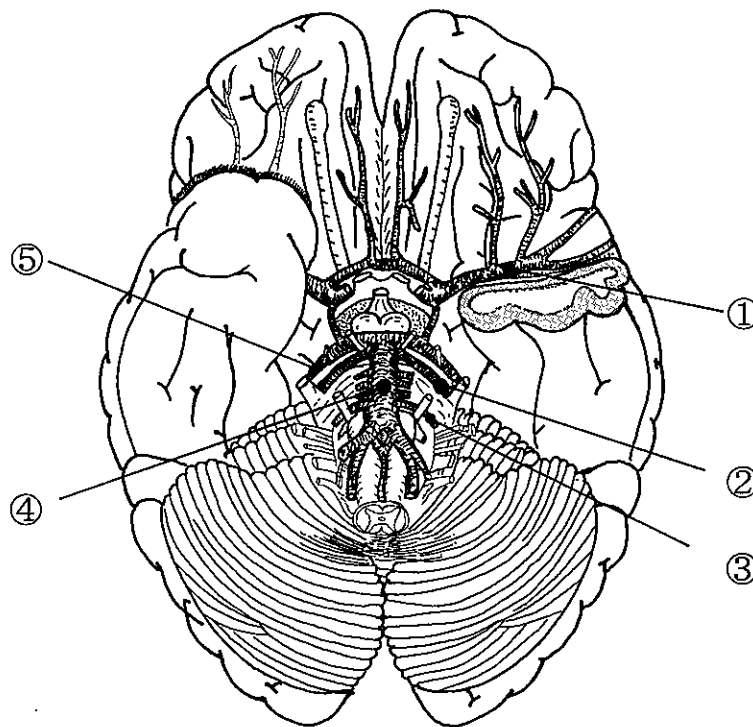
54 大脳基底核はどれか。

1. 嗅球
2. 視床
3. 淡蒼球
4. 松果体
5. 歯状核

55 神経と走行との組合せで正しいのはどれか。

1. 正中神経 ————— Guyon 管
2. 尺骨神経 ————— 手根管
3. 橈骨神経 ————— 肘部管
4. 総腓骨神経 ————— 腓骨頭下
5. 大腿神経 ————— 足根管

56 図に示す血管名で正しいのはどれか。2つ選べ。



1. ①中大脳動脈
2. ②椎骨動脈
3. ③上小脳動脈
4. ④脳底動脈
5. ⑤内頸動脈

57 表在静脈はどれか。

1. 総腸骨静脈
2. 外腸骨静脈
3. 大腿静脈
4. 膝窩静脈
5. 大伏在静脈

58 腹部単純 CT(別冊No. 5)を別に示す。

矢印の臓器はどれか。

1. 肝 臓
2. 腎 臓
3. 膵 臓
4. 胆 嚢
5. 脾 臓

別 冊 No. 5

59 正しいのはどれか。

1. 右腎は左腎よりも高い位置にある。
2. 集合管は腎門を通る。
3. 腎杯はネフロンに含まれる。
4. 尿細管は腎小体に含まれる。
5. Henle 係蹄は尿細管に含まれる。

60 筋腹が触診できるのはどれか。2つ選べ。

1. 肩甲下筋
2. 腕橈骨筋
3. 長母指屈筋
4. 方形回内筋
5. 橈側手根屈筋

61 タイプIとタイプIIbとの骨格筋線維における比較で正しいのはどれか。

1. タイプIは疲労しやすい。
2. タイプIはミトコンドリアの量が少ない。
3. タイプIIbは抗重力筋に多い。
4. タイプIIbは単収縮の速度が遅い。
5. タイプIIbはミオグロビン量が少ない。

62 反射と反射中枢との組合せで正しいのはどれか。

1. 下顎反射 ————— C1-3
2. 上腕二頭筋反射 ——— C3、4
3. 上腕三頭筋反射 ——— C6-8
4. 膝蓋腱反射 ————— T12、L1
5. アキレス腱反射 ——— L3、4

63 健常人の安静覚醒時の脳波で正しいのはどれか。

1. 振幅は α 波よりも β 波の方が大きい。
2. α 波は精神活動によって増加する。
3. 成人型になるのは6歳ころである。
4. 開眼によって β 波は抑制される。
5. 成人では δ 波は出現しない。

64 副交感神経が優位に働いたときの反応はどれか。

1. 散瞳
2. 心拍数増加
3. 気管支収縮
4. 皮膚血管収縮
5. 膀胱括約筋収縮

65 心臓で正しいのはどれか。

1. 心筋の収縮は主に水素イオンの細胞内流入によって生ずる。
2. 通常、心筋は伸張されると収縮力が低下する。
3. ノルアドレナリンは心筋収縮力を増加する。
4. 左心室と左心房とは同時に収縮が始まる。
5. 収縮期に冠血管の血流は増加する。

66 嚥下で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 嚥下反射の中樞は橋にある。
2. 口腔期に軟口蓋は上方移動する。
3. 咽頭期に喉頭が反射的に挙上する。
4. 嚥下反射時に呼吸は継続して行われる。
5. 食塊が食道に入るときに輪状咽頭筋は緊張する。

67 腎臓でアミノ酸の大部分が再吸収されるのはどれか。

1. Bowman嚢
2. 近位尿細管
3. Henle 係蹄
4. 遠位尿細管
5. 集合管

68 ホルモンと産生部位との組合せで正しいのはどれか。

1. プロラクチン放出ホルモン ————— 下垂体
2. サイロキシン ————— 視床下部
3. カルシトニン ————— 上皮小体
4. セクレチン ————— 副 腎
5. エリスロポエチン ————— 腎 臓

69 正しいのはどれか。

1. 力は質量と速度との積である。
2. 仕事は力と距離との積である。
3. ジュールは力の単位である。
4. ワットは仕事の単位である。
5. ニュートンは仕事率の単位である。

70 口裂を閉鎖するのはどれか。2つ選べ。

1. 頬 筋
2. 広頸筋
3. 口輪筋
4. 顎二腹筋
5. 顎舌骨筋

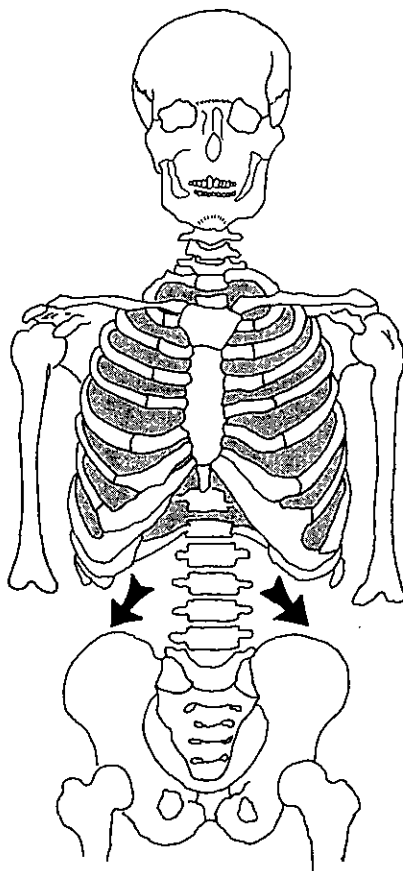
71 肘関節で正しいのはどれか。

1. 腕橈関節は球関節である。
2. 腕尺関節には関節円板がある。
3. 肘角は小児よりも成人で大きい。
4. 腕尺関節は回内・回外運動を行う。
5. 橈骨輪状靭帯は橈骨に付着している。

72 膝関節で正しいのはどれか。

1. 外側側副靭帯は屈曲位で緊張する。
2. 最終伸展時に脛骨の外旋が起こる。
3. 外側半月は外側側副靭帯と結合する。
4. 大腿骨軸と脛骨軸とは軽度内反している。
5. 後十字靭帯は大腿骨の顆間窩後方に付着する。

73 呼気の補助筋で図中の矢印の方向へ胸郭を引き下げるのはどれか。



1. 腹直筋
2. 大腰筋
3. 腰方形筋
4. 内腹斜筋
5. 外腹斜筋

76 閉塞性動脈硬化症で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 男性よりも女性に多い。
2. 20～30歳代に多い。
3. 低血圧の合併が多い。
4. 間欠性跛行がみられる。
5. 主に四肢の近位側の動脈が侵される。

77 細菌感染による急性炎症反応で増加するのはどれか。2つ選べ。

1. 肉芽腫
2. 好中球
3. 網状赤血球
4. ヘモグロビン
5. プロスタグランジン

78 良性腫瘍と比較した悪性腫瘍の特徴はどれか。2つ選べ。

1. 出血壊死が少ない。
2. 増殖の速度が遅い。
3. 細胞の分化度が低い。
4. 細胞の核分裂が少ない。
5. 周囲との境界が不明瞭である。

79 患者が治療者に不満を抱き、沈黙を続けているときの防衛機制はどれか。

1. 抑 圧
2. 否 認
3. 解 離
4. 行動化
5. 反動形成

80 Erikson による各発達段階の課題で正しい組合せはどれか。

1. 乳児期 ———— 信 頼
2. 幼児期 ———— 勤勉性
3. 学童期 ———— 親 密
4. 青年期 ———— 自律性
5. 成人期 ———— 同一性

81 模擬場面でのリハーサルを技法として用いるのはどれか。

1. 森田療法
2. 交流分析
3. 内観療法
4. 認知行動療法
5. 支持的精神療法

82 国際生活機能分類(ICF)で「活動」に含まれる項目はどれか。2つ選べ。

1. 更 衣
2. 嚥 下
3. 入 浴
4. 呼吸機能
5. 関節可動域

83 障害受容に至る心理状態で誤っているのはどれか。

1. 否 定
2. 保 続
3. 後 悔
4. 悲 嘆
5. 葛 藤

84 一側性の脳損傷による顔面神経麻痺で障害をきたすのはどれか。2つ選べ。

1. 前頭筋
2. 眼輪筋
3. 口輪筋
4. 側頭筋
5. 咬筋

85 新生児にみられないのはどれか。

1. ホッピング反応
2. 交叉性伸展反射
3. 陽性支持反応
4. 逃避反射
5. 把握反射

86 骨折と合併しやすい神経麻痺との組合せで正しいのはどれか。

1. 上腕骨骨幹部骨折 ———— 腋窩神経麻痺
2. 上腕骨顆上骨折 ———— 正中神経麻痺
3. 橈骨遠位端骨折 ———— 橈骨神経麻痺
4. 大腿骨骨幹部骨折 ———— 大腿神経麻痺
5. 脛骨骨幹部骨折 ———— 脛骨神経麻痺

87 慢性的な使い過ぎで起こるスポーツ障害はどれか。

1. 頸椎捻挫
2. 肩鎖関節脱臼
3. 上前腸骨棘剝離骨折
4. 腰椎分離症
5. アキレス腱断裂

88 強直性脊椎炎で正しいのはどれか。

1. 20 歳代の女性に好発する。
2. 急性発作で発病する。
3. 血沈は正常である。
4. 虹彩毛様体炎を伴う。
5. 四肢の関節は障害されない。

89 熱傷で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. III度熱傷は真皮層までの損傷をいう。
2. 四肢関節部位は特殊部位と呼ばれる。
3. 瘢痕形成の予防として圧迫と伸張とが用いられる。
4. 手の熱傷では手内筋プラスポジションとなりやすい。
5. 小児の熱傷面積を算出する場合は9の法則を用いる。

90 優位半球損傷に特徴的な症状はどれか。

1. 検者が示した指先への注視運動ができずに視点も定まらない。
2. 損傷した脳の反対側から呼びかけても顔面を向けられない。
3. 検者が出したジャンケンのチョキの模倣動作ができない。
4. 裏返しになった衣服を正しく着ることができない。
5. 閉眼したまま提舌を20秒以上持続できない。

91 右延髄外側の脳梗塞で認められるのはどれか。

1. 右顔面の温痛覚障害
2. 右顔面神経麻痺
3. 右上斜筋麻痺
4. 右片麻痺
5. 左小脳性運動失調

92 Parkinson 病で認められるのはどれか。2つ選べ。

1. 反張膝
2. 前傾姿勢
3. 突進歩行
4. 大殿筋歩行
5. はさみ足歩行

93 呼吸器疾患で正しいのはどれか。

1. 間質性肺炎は湿性咳嗽が多い。
2. 気管支拡張症は血痰が出ることは少ない。
3. 肺気腫は初期からチアノーゼが出やすい。
4. 過換気症候群はバチ指を呈しやすい。
5. 睡眠時無呼吸症候群は急に眠気に襲われることが多い。

94 出血の症状で正しいのはどれか。

1. 少量の咯血は致死的にならない。
2. 上部消化管出血はコーヒー残渣様の吐物となる。
3. 下部消化管出血は黒色軟便となる。
4. 下部消化管出血は大量出血となる。
5. 内痔核からの出血は光沢のある暗赤色の便となる。

95 高齢者に発症しやすいのはどれか。

1. 1型糖尿病
2. 関節リウマチ
3. 多発性骨髄腫
4. 多発性硬化症
5. 線条体黒質変性症

96 我が国で生涯有病率が最も高いのはどれか。

1. うつ病
2. てんかん
3. 強迫性障害
4. 統合失調症
5. パニック障害

97 「細部に拘泥して重要なことを要領よく話すことができない」症状はどれか。

1. 保 続
2. 迂 遠
3. 思考制止
4. 思考途絶
5. 観念奔逸

98 アルコール離脱せん妄でみられるのはどれか。2つ選べ。

1. 作 話
2. 幻 覚
3. 振 戦
4. 嫉妬妄想
5. 動眼神経麻痺

99 小児の精神障害で正しいのはどれか。

1. 吃音は強迫性障害に分類される。
2. ネグレクトによって反応性愛着障害が起こる。
3. 児童期に妄想型統合失調症が発症することはない。
4. 選択性緘黙は脳の器質的病変を原因とすることが多い。
5. 一過性チック障害の約半数が Tourette 障害に進行する。

100 うつ病の治療で正しいのはどれか。

1. 重要な事項についての自己決定を促す。
2. 抗うつ薬は三環系薬物が最も広く用いられている。
3. 抗うつ薬の副作用を説明する。
4. 症状の改善後には抗うつ薬を速やかに中止する。
5. 電気けいれん療法は効果がない。